

持続可能な未来を



国際消費者シンポジウム in 徳島

開催記録

International Consumer's Symposium in Tokushima

メインテーマ

未来に引き継げる徳島に
—Sustainable AI Land TOKUSHIMA—

2015年のSDGs(持続可能な開発目標)誕生から10周年を迎える本年、持続可能な社会の実現に向け、私たち一人ひとりの意識や行動はどのように変化してきたのでしょうか。そしてSDGsの目標達成期限まで残り5年を迎える今、私たちの次のステップは。

国内外の消費者リーダーや次代を担う若い世代の方々が集う本シンポジウムでは、食品ロス削減や地産地消の推進などの「エシカル消費の推進」をはじめ、未来に引き継げる取組について熱く議論が交わされます。

当シンポジウムにおける議論が、国際的な消費者政策の進展、そして世界中の皆様が持続可能な社会に向けた消費行動につながる有意義なものとなれば幸いです。

開催日・開催場所

2025年6月6日[金]
JR ホテルクレメント徳島 4F クレメントホール（徳島市寺島本町西1丁目61）
※オンライン同時開催

スケジュール

- 13:00-13:20 開会
- 13:30-13:50 基調講演
- 14:00-15:40 グローバルユースセッション
- 15:50-17:20 消費者政策専門セッション

主催

徳島県

後援

消費者庁、一般社団法人エシカル推進協議会、
関西広域連合・政府機関等との地方創生推進会議、
公益社団法人2025年日本国際博覧会協会



目次

まえがき	1
目次	2
振り返り	
2019年 G20消費者政策国際会合	3
2020年 とくしま国際消費者フォーラム2020	3
2021年 とくしま国際消費者フォーラム2021	4
2022年 とくしま国際消費者フォーラム2022	4
2023年 とくしま国際消費者フォーラム2023	5
国際消費者シンポジウム in 徳島について	
シンポジウム取組報告	
開催日・開催場所	6
参加国	6
テーマ	6
結果概要	6
全体スケジュール	
2025年6月6日[金]	7
2025年6月7日[土]	8
シンポジウムの内容と当日の様子	
開会挨拶・基調講演	9
グローバル ユース セッション	10
消費者政策専門セッション	11
シンポジウムの様子	12
特設展示	14
展示コーナーの様子	15
レセプション	
開催概要	17
レセプションの様子	18
スタディーツアー	
開催概要	19
スタディーツアーの様子	20
広報・PR活動	
メインデザイン	21
広報コンテンツ	21
資料編	
参加者配布物	25
シンポジウム資料のWEB掲載	25

2019年 G20消費者政策国際会合

日本初開催となる本国際会合は「デジタル時代における消費者政策の新たな課題」をテーマに、G20のサイドイベントとして、消費者庁と共催し、38か国・地域、国際機関及び県内外からの関係者を含め約300名の参加者とともに、デジタル化の急速な進展に伴う新たな消費者問題への対処や持続可能な開発目標の推進など、各国共通の消費者政策課題について、国際連携・協調を目的に議論を行い、デジタル時代における消費者政策の在り方について、国際的な連携強化の必要性等が共有されました。



<https://www.pref.tokushima.lg.jp/5026541>



2020年 とくしま国際消費者フォーラム2020

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行を契機に、消費者を取り巻く国際情勢は大きく変化してきている中、これらの社会変化を踏まえた「持続可能な社会の実現」に向け、世界のエシカル消費のトップリーダーの方々や、日本国内の有識者の皆様から先駆的な意見をいただき、オンデマンド配信しました。



オンデマンド配信中

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/world.consumer.forum/>





振り返り

2021年 とくしま国際消費者フォーラム2021

アフターコロナのデジタル社会を見据えた「消費者の新たな課題と解決への道筋」について、欧米等のエシカル消費トップリーダーの方々からご意見やご提言をいただくとともに、経済連携や人的交流はもとより、健全な消費市場の形成においても、徳島そして日本の重要なパートナーであるASEAN諸国の皆様とのセッションを開催し、新たな連携の構築や価値の創造を図りました。



オンデマンド配信中 <https://www.pref.tokushima.lg.jp/world.consumer.forum/2021/>



2022年 とくしま国際消費者フォーラム2022

SDGs(2030年)やカーボンニュートラル(2050年)の目標達成に向け、「エシカル消費」をはじめとする消費者の皆さんの取組を、「認知」から「実践」へと進めるため、欧米やASEAN諸国をはじめとする「世界のトップリーダー」の方々からご意見やご提言をいただくとともに、県内及び海外の若い世代の方々にも参加いただき、取組を未来へとつなげました。



オンデマンド配信中 <https://www.pref.tokushima.lg.jp/world.consumer.forum/2022/>



2023年 とくしま国際消費者フォーラム2023

急速に進むデジタル社会において、その利便性を享受しつつ、自らを守る「デジタル時代における消費者の在り方」を徳島から世界へと提言するため、過去最多となる34名が海外から参加する中、国際消費者機構(CI)による基調講演や、ASEAN諸国の政府関係者や大学生が、国内の有識者や県内の学生と議論を深めました。



オンデマンド配信中 <https://www.pref.tokushima.lg.jp/world.consumer.forum/2023/>





シンポジウム取組報告

開催日・開催場所

●開催日

2025年6月6日[金] 13:00~17:20

●開催場所

JR ホテルクレメント徳島 4F クレメントホール（徳島市寺島本町西1丁目61）

※オンライン同時開催

参加国

日本を含む8か国が参加

▼参加国名（視聴者含む）

大韓民国、香港、ベトナム社会主義共和国（視聴）、オーストラリア連邦、マレーシア、フィリピン共和国、タイ王国、日本

テーマ

食品ロス削減やエシカル消費の推進など、持続可能な社会の実現に向けた議論を展開するため、徳島県主催による「国際消費者シンポジウム in 徳島」を開催、国内外の若者や企業、専門家が集い、未来志向での議論が展開されました。

結果概要

海外からは7名の登壇者を含む34名が会場参加し、国内の参加者及びオンライン視聴者合わせ約350名の参加がありました。食品製造企業によるSDGs達成に向けた基調講演、高校生によるエシカル消費の実践についての事例発表に加え、国内外の大学生や専門家が登壇し、食を中心にエシカル消費の推進や持続可能な社会の実現に向けた議論を交わすなど、国内外の知見が徳島に集い、徳島から世界に向け、消費者政策の取組を発信しました。



2025年6月6日[金]

● 13:00-13:20

開会挨拶

- 🇯🇵 日本 徳島県知事 後藤田 正純
- 🇯🇵 日本 消費者庁長官 (代読:消費者庁新未来創造戦略本部 次長 黒木 理恵)

● 13:30-13:50

基調講演

SDGsの達成に向けたマルハニチロの取組

- 🇯🇵 日本 マルハニチロ株式会社 取締役常務執行役員 廣嶋 精一

● 14:00-15:40

セッション

グローバルユースセッション

事例発表

エシカル商品の開発を通じた遠い国への最適な援助 ～社会問題のジブンゴト化～

- 🇯🇵 日本 東京学芸大学附属国際中等教育学校

パネルディスカッション

食におけるエシカル消費 ～持続可能な未来へ～

コーディネーター 🇯🇵 日本 横浜国立大学 名誉教授 西村 隆男

パネリスト 徳島県と海外諸国の大学生

- 🇯🇵 日本 鳴門教育大学、四国大学、徳島文理大学、徳島大学
- 🇦🇺 オーストラリア連邦 エディスコーワン大学
- 🇲🇾 マレーシア マラヤ大学
- 🇵🇭 フィリピン共和国 フィリピン大学ディリマン校
- 🇹🇭 タイ王国 スコータイタマティラートオープン大学



全体スケジュール

● 15:50-17:20

セッション

消費者政策専門セッション

消費者行政の持続可能な社会へのアプローチ ～各国の食を素材に考える～

コーディネーター  日本 消費者庁新未来創造戦略本部 次長 **黒木 理恵**

パネリスト  日本 龍谷大学 教授 **カライスコス・アントニオス**

 タイ王国 スコータイタマティラートオープン大学 専任講師
プールダパット・ウィモンクナーラック

 大韓民国 韓国消費者院 消費者安全監視局長
ホン・ジュンベ

 香港 香港科学技術大学環境研究所 最高開発戦略責任者
クリスティン・ロー

● 17:45-19:15

レセプション

2025年6月7日[土]

● 11:00-16:00

スタディーツアー

第20回食育推進全国大会 in TOKUSHIMA

○視察先：アスティとくしま

○視察内容：

- ・食育国際会議 in TOKUSHIMA
- ・会場内展示ブース

● 13:00-13:20 開会挨拶

● 日本 徳島県知事 後藤田 正純

● 日本 消費者庁長官 （代読：消費者庁新未来創造戦略本部 次長 黒木 理恵）



後藤田知事による挨拶



黒木氏による長官挨拶代読

● 13:30-13:50 基調講演

SDGsの達成に向けたマルハニチロの取組

● 日本 マルハニチロ株式会社 取締役常務執行役員
廣嶋 精一

「消費者志向経営優良事例表彰『内閣府特命担当大臣表彰』」を受賞した同社から、世界の民間企業で初めて成功させたクロマグロの完全養殖の取組をはじめ、同社の経営ビジョン、SDGsの達成に向けた活動等について紹介いただきました。



廣嶋氏による講演



会場の様子



シンポジウムの内容と当日の様子

● 14:00-15:40 セッション グローバル ユース セッション

事例発表

エシカル商品の開発を通じた遠い国への最適な援助 ～社会問題のジブンゴト化～

● 日本 東京学芸大学附属国際中等教育学校

パネルディスカッション

食におけるエシカル消費 ～持続可能な未来へ～

コーディネーター ● 日本 横浜国立大学 名誉教授 西村 隆男

パネリスト 徳島県と海外諸国の大学生

● 日本 鳴門教育大学、四国大学、徳島文理大学、徳島大学

🇦🇺 オーストラリア連邦 エディスコワン大学

🇲🇾 マレーシア マラヤ大学

🇵🇭 フィリピン共和国 フィリピン大学ディリマン校

🇹🇭 タイ王国 スコータイタマティラートオープン大学

● セッション概要

「エシカル甲子園2024」で最優秀賞を受賞した東京学芸大学附属国際中等教育学校による事例発表に加え、海外4か国及び県内の大学生がこれまで交流を積み上げ作り上げた「ハンドブック」を基にした成果発表を行い、持続可能な社会の実現に向けた取組について意見交換を行うとともに、ハンドブックの共通テーマを取りまとめた「消費者行動宣言」を学生代表が発表しました。



東京学芸大学
附属国際中等教育学校



西村隆男 氏



鳴門教育大学



四国大学



徳島文理大学



徳島大学



エディスコワン大学



マラヤ大学



フィリピン大学ディリマン校



スコータイタマティラート
オープン大学

● 15:50-17:20 セッション 消費者政策専門セッション

消費者行政の持続可能な社会へのアプローチ ～各国の食を素材に考える～

コーディネーター  日本 消費者庁新未来創造戦略本部 次長 **黒木 理恵**

パネリスト  日本 龍谷大学 教授 **カライスコス・アントニオス**

 タイ王国 スコータイタマティラートオープン大学 専任講師
プールダパット・ウィモンクナーラック

 大韓民国 韓国消費者院 消費者安全監視局長
ホン・ジュンベ

 香港 香港科学技術大学環境研究所 最高開発戦略責任者
クリスティン・ロー

● セッション概要

各国の食における背景から、持続可能な社会の実現に向けた各国のアプローチをそれぞれの国の有識者が発表し、今後の消費者行政や教育の在り方について議論を行いました。



黒木理恵 氏



カライスコス・アントニオス 氏



プールダパット・ウィモンクナーラック 氏



ホン・ジュンベ 氏



クリスティン・ロー 氏



シンポジウムの内容と当日の様子

シンポジウムの様子







シンポジウムの内容と当日の様子

特設展示

シンポジウム会場のホワイエでは、海洋漂着物を素材に制作した大型作品を展示し環境問題への意識啓発を図るとともに、消費者志向経営やエシカル消費、県内外の多様な取組を紹介する「展示コーナー」を設置しました。

●大型 LED ディスプレイ

ホワイエに、大型LEDディスプレイを設置し、徳島県における消費者政策に関する映像や、県内の文化、伝統芸能、食や観光スポットの映像を放映しました。

●展示コーナー

「消費者志向経営」や「エシカル消費」に取り組む自主宣言事業者等のブースを設置しました。

におメンマ / 徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部 / 生活協同組合とくしま生協 / 特定非営利活動法人 とくしま障がい者就労支援協議会 / 株式会社アゲイン / 徳島県立那賀高等学校 / 四国化工機株式会社 / 有限会社ハイプラ / 株式会社ときわ / 四国大学・四国大学短期大学部 / 株式会社ローソン / 上勝町ゼロ・ウェイスト / マルハニチロ株式会社 / 大塚製薬株式会社 / アステラス製薬株式会社 / 徳島県万博推進課 / 徳島空港利用促進協議会 / 第35回宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS) 徳島大会地元実行委員会 / 徳島県 第20回食育推進全国大会 in TOKUSHIMA / 公益社団法人徳島県産業国際化支援機構



展示コーナーの様子



アステラス製薬株式会社



株式会社アゲイン



大塚製薬株式会社



上勝町ゼロ・ウェスト



四国化工機株式会社



四国大学・四国大学短期大学部



生活協同組合とくしま生協



第35回宇宙技術および科学の国際シンポジウム (ISTS)
徳島大会地元実行委員会



株式会社ときわ



徳島空港利用促進協議会



シンポジウムの内容と当日の様子



公益社団法人徳島県産業国際化支援機構



徳島県 第20回食育推進全国大会 in TOKUSHIMA



徳島県万博推進課



徳島県立那賀高等学校



特定非営利活動法人 とくしま障がい者就労支援協議会



徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部



におメンマ



有限会社ハイブラ



マルハニチロ株式会社



株式会社ローソン

開催概要

- 開催日時 2025年6月6日[金] 17:45~19:15
- 場 所 JRホテルクレメント徳島 3階 金扇
- 食事形式 立食ビュッフェ形式
- 式次第概要

時 間	次第内容	備 考
17:20	受 付	
17:45	開 会	
17:47	主催者挨拶 徳島県知事 後藤田正純	逐次通訳
17:53	乾杯挨拶 徳島県議会議長 須見一仁	逐次通訳
17:56	歓 談	
18:16	第20回食育推進全国大会 in TOKUSHIMA PR JIEN共同代表 齋藤由佳子	
18:36	阿波おどり 娯茶平	
19:03	歓 談	
19:11	閉会挨拶 消費者庁新未来創造戦略本部 総括室長 小田典靖	逐次通訳
19:15	閉 会	

●和洋ビュッフェメニュー

<p>【冷製料理】 鳴門金時の冷製スープ スモークサーモントラウト、彩り野菜添えさけ ソース別添え 海の幸のマリネ、柚子風味のヴィネグレット ソース別添え 阿波すだち鶏胸肉とアボカドのタルタル仕立て とくしま三ツ星ビーフの低温調理、カルパッチョ仕立て 本日のデザート 高校生考案メニュー(さつまいものエンブレム)含む</p> <p>【温製料理】 帆立貝と木の子のブルゴーニュ風 海の幸のフライ盛り合わせ タルタルソース別添え 大鳴海鯛の鳴門若布蒸し、すだち添え 白ワインソース別添え 阿波すだち鶏もも肉のソテー、味噌クリームソース ソース別添え サーロインステーキ牛、和風ソース ソース別添え ビーフシチュー、季節の温野菜添え 和田島産ちりめん小松菜のパスタ ピザパン コーヒー</p> <p>【日本料理】 御造り盛り合わせ 鮪 渦潮はまち 大鳴海鯛 紋甲イカ サーモン 大鳴海鯛オランダ煮 小芋 青味 人参 渦潮はまち照り焼き 鳴門金時笹茶巾 はじかみ すだちとり天 パプリカ ししとう おろし 天出汁 寿司盛り合わせ 鮪 渦潮はまち 大鳴海鯛 サーモン えび 太刀魚の錦糸和え</p> <p>【ベジタリアン】15名分程度用意 季節の野菜各種 ※レモンカルチェ、塩、胡椒、オリーブオイル別添え (レタス、レッドキャベツ、大根、水菜、ホールコーン、トマト、海藻、胡瓜、オニオン等) 季節野菜の冷製カップバーニ (茄子、ミニトマト、オニオン、大葉、バージンオイル、塩、胡椒) 季節のフルーツ盛り合わせ(パイン、オレンジ、ルビー、キウイ、ブドウ、メロン等) 季節の温野菜各種(鳴門金時、ブロッコリー、オクラ、蓮根、南瓜、人参、ポテト等) 木の子のピラフ、カレー風味(乳製品不使用) パン(フォカッチャ、チャパタ) 小麦(乳製品、卵不使用の物) デザート(ゼラチン、乳、卵、アルコール不使用の物)</p>

レセプションの様子



開催概要

- 開催日時 2025年6月7日[土] 11:00～16:00
- 参加人数 30名(海外14名、日本16名)
- 視察内容 **■第20回食育推進全国大会 in TOKUSHIMA**
「第20回食育推進全国大会 in TOKUSHIMA」会場の視察を行いました。世界の食育先進事例を学び未来の食育について考える「食育国際会議 in TOKUSHIMA」を視聴した後、食品ロス削減、食文化・地産地消などの取組紹介ブースの視察を行いました。

●スケジュール

訪問場所	
JRホテルクレメント徳島発	11:00
ザ・パシフィックハーバー 昼食	11:15～12:45
第20回食育推進全国大会 in TOKUSHIMA 視察	13:00～15:30
JRホテルクレメント徳島着	16:00

スタディーツアーの様子



メインデザイン

2030年のSDGs達成期限まで残り5年となり、「国際消費者シンポジウム in 徳島」の開催地である徳島から「持続可能な未来」に向けた取組を世界へ発信していくことを表現しました。



広報コンテンツ

PRチラシ・ポスターの作成

県、市町村等の関係各所や県の関連イベント等で配布・掲示するとともに、スーパーや銀行等の商業施設において配布・掲示を行いました。



チラシ表面



チラシ裏面

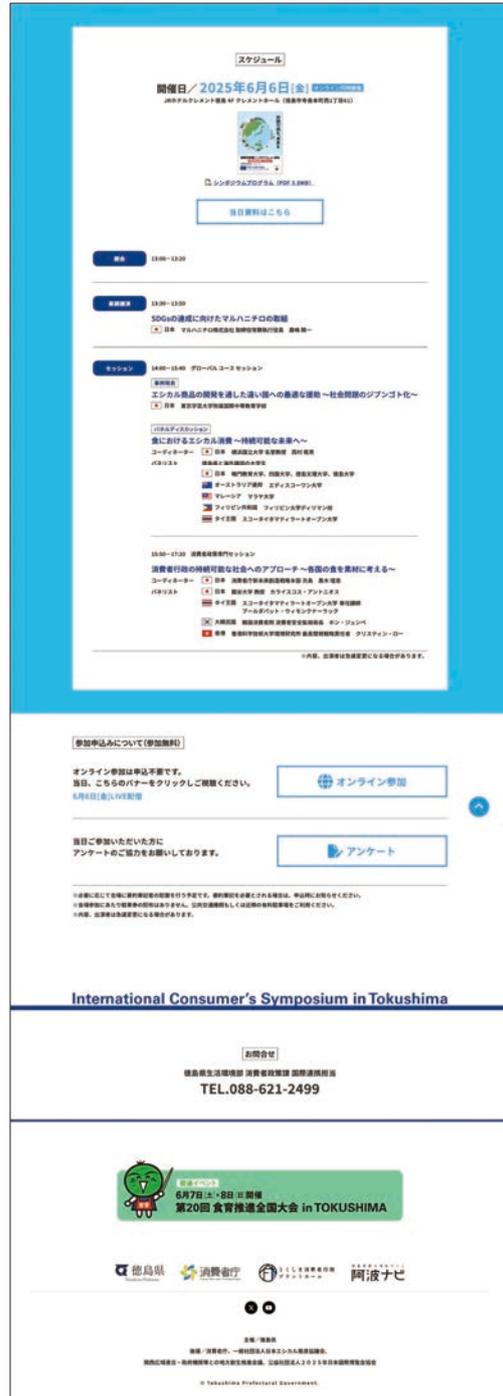


A2ポスター

■「国際消費者シンポジウム in 徳島」専用WEBサイトの作成

「国際消費者シンポジウム in 徳島」専用WEBサイトを日英で作成し、シンポジウム開催情報を掲載するとともに、予告動画の配信、当日の参加者募集、シンポジウム当日のオンライン配信、オンデマンド配信を実施しました。

■日本語WEBサイト(イメージ)



■「国際消費者シンポジウム in 徳島」海外プレスリリース

「国際消費者シンポジウム in 徳島」の開催を世界に情報発信するために、海外7か国に対しプレスリリースを実施しました。その結果、7か国合計390社において記事が配信されました。

■プレスリリース書面

Month/Day, 2025

Tokushima Prefectural Government, Japan

Live-streaming of the International Consumer's Symposium in Tokushima to be held on June 6, 2025

Tokushima Prefecture will hold the "International Consumer's Symposium in Tokushima" on June 6, Friday. Gathering consumer leaders from Japan and overseas, and the youth who will lead the next generation, this symposium will feature lively discussions on initiatives that can be passed on to the future, including "promotion of ethical consumption," such as reducing food waste and promoting local production and consumption.

This year marks the 10th anniversary of the birth of the Sustainable Development Goals (SDGs) in 2015. How have our individual awareness and actions changed toward realizing a sustainable society? And now that we have five years remaining until the deadline for achieving the SDGs, what are our next steps?

On the day of the symposium, a variety of sessions will be held as follows:

- For the keynote speech, Maruha Nichiro Corporation, the first private company in the world to succeed in the complete cultivation of bluefin tuna, will present on its efforts to achieve the SDGs.
- Next, the Global Youth Session, in which university students from Tokushima Prefecture, Australia, Malaysia, the Philippines and Thailand, will discuss under the theme of "Ethical Consumption in Food."
- Lastly, the Consumer Policy Session, in which consumer policy experts from Japan, Thailand, and South Korea and Hong Kong, which have direct flights to Tokushima, will discuss under the theme, "Consumer Administration's Approach to a Sustainable Society."

The symposium will be live-streamed on the website below.
We hope that the discussions here can lead to the development of significant international consumer policies and encourage consumer behavior toward a sustainable society around the world.

[Website] International Consumer's Symposium in Tokushima
https://www.pref.tokushima.lg.jp/en/world_consumer_symposium/2025/

For Inquiries
International Relations, Consumer Policy Division,
Social Affairs and Environment Department
Tokushima Prefectural Government
TEL: +81-088-621-2499
Email: shohishasei@sakuka@pref.tokushima.lg.jp



▲ Reference: International Forum held in 2023

■国別記事掲載数

国名	記事掲載数
アメリカ合衆国、フィリピン共和国	192
オーストラリア連邦	25
大韓民国	113
香港	27
マレーシア・タイ王国	33

■配信記事（イメージ）

Live-streaming of the International Consumer's Symposium in Tokushima to be held on June 6, 2025

By: Tokushima Prefectural Government via Business Wire

May 11, 2025 at 2:00 PM EDT

Tokushima Prefecture will hold the "International Consumer's Symposium in Tokushima" on Friday, June 6. Gathering consumer leaders from Japan and overseas, and the youth who will lead the next generation, this symposium will feature lively discussions on initiatives that can be passed on to the future, including "promotion of ethical consumption," such as reducing food waste and promoting local production and consumption.

This press release features multimedia. View the full release here: <https://www.businesswire.com/news/home/2025051609959/en/>



Reference: International Forum held in 2023

- This year marks the 10th anniversary of the birth of the Sustainable Development Goals (SDGs) in 2015. How have our individual awareness and actions changed toward realizing a sustainable society? And now that we have five years remaining until the deadline for achieving the SDGs, what are our next steps?
- On the day of the symposium, a variety of sessions will be held as follows:
 - For the keynote speech, Maruha Nichiro Corporation, the first private company in the world to succeed in the complete cultivation of bluefin tuna, will present on its efforts to achieve the SDGs.
 - Next, the Global Youth Session, in which university students from Tokushima Prefecture, Australia, Malaysia, the Philippines and Thailand, will discuss under the theme of "Ethical Consumption in Food"
 - Lastly, the Consumer Policy Session, in which consumer policy experts from Japan, Thailand, South Korea and Hong Kong, which have direct flights to Tokushima, will discuss under the theme, "Consumer Administration's Approach to a Sustainable Society."

The symposium will be live-streamed on the website below.
We hope that the discussions here can lead to the development of significant international consumer policies and encourage consumer behavior toward a sustainable society around the world.

Website: International Consumer's Symposium in Tokushima
https://www.pref.tokushima.lg.jp/en/world_consumer_symposium/2025/

View source version on businesswire.com: <https://www.businesswire.com/news/home/2025051609959/en/>

Contacts

For Inquiries
International Relations, Consumer Policy Division

アメリカ合衆国 WRAL 配信記事

일본 도쿠시마현, 2025년 6월 6일 국제 소비자 심포지엄 실시간 중계 예정

출처: Tokushima Prefectural Government

2025-05-13 14:40

도쿠시마, 일본-**(뉴스와이어)**-일본 도쿠시마현이 '도쿠시마 국제 소비자 심포지엄(International Consumer's Symposium in Tokushima)'을 6월 6일(금)에 개최한다. 일본 국내외의 소비자 리더와 다음 세대를 이끌어갈 젊은이들이 모이는 이번 심포지엄에서는 윤리를 신체가 갈수록, 로컬 생산 및 소비 촉진 등 '윤리적 소비'를 주제로 한 미래 세대에 계승할 수 있는 이니셔티브에 대해 활발한 토론이 진행될 예정이다.

올해는 2015년 지속가능발전목표(SDG) 수립 10주년이 되는 해이다. 지속 가능한 사회 실현을 위해 개개인의 인식과 행동은 어떻게 변화했을까? 그리고 SDG 달성 시한까지 5년이 남은 지금, 우리가 어떻게 나아가야 할 길은 무엇일까?

심포지엄 당일엔 진행될 다양한 세션은 다음과 같다.

- 기조연설에서는 세계 최초로 참다랑어 양식에 성공한 민간 기업 마루하 니치로(Maruha Nichiro Corporation)가 SDG 달성을 위한 자사의 노력을 발표한다.
- 다음으로 글로벌 청년 세션(Global Youth Session)에서는 도쿠시마현, 호주, 말레이시아, 필리핀, 태국의 대학생들이 '윤리적 소비'를 주제로 토론을 진행한다.
- 마지막으로 소비자 정책 세션에서는 도쿠시마 직할 노선이 있는 일본, 태국, 한국, 홍콩에서 온 소비자 정책 전문가들이 '지속 가능한 사회를 위한 소비자 행위의 접근'이라는 주제로 토론을 펼친다.

심포지엄은 아래 웹 사이트에서 실시간으로 중계될 예정이다.

이번 논의가 중요한 국제 소비자 정책의 개발로 이어지고, 전 세계적으로 지속 가능한 사회를 향한 소비자 행동을 장려하는 계기가 되기를 희망한다.

도쿠시마 국제 소비자 심포지엄 웹사이트: https://www.pref.tokushima.lg.jp/en/world_consumer_symposium/2025/

이 보도자료는 해당 기업에서 원하는 언어로 작성한 원문을 한국어로 번역한 것이다. 그러므로 번역문의 정확한 사실 확인을 위해서는 원문 대조 절차를 거쳐야 한다. 처음 작성된 원문만이 공식적인 효력을 갖는 발표로 인정되어 모든 법적 책임은 원문에 한해 유효하다.

사진/멀티미디어 자료: <https://www.businesswire.com/news/home/20250511609959/en>

웹사이트: <https://www.pref.tokushima.lg.jp/en/japa...>

보도자료 연락처와 원문보기 >

Tokushima Prefectural Government 政府 広報 課 へ 문의 >

大韓民国 25 News 配信記事

■徳島新聞への広告掲載

「国際消費者シンポジウム in 徳島」への参加を促進するために、徳島新聞へ広告掲載を行いました。

未来に引き継げる徳島に
 - Sustainable AI Land TOKUSHIMA -

国際消費者シンポジウム in 徳島
 参加無料
 オンライン同時開催

2025年6月6日 [金]
 13:00-17:20
 JRホテルクレメント徳島 4F クレメントホール
〔徳島市寺島本町西1丁目61〕

会場参加者限定記念品
 ファブリックブランド「KINOF」のハンドタオル
豊かな山と水に恵まれた徳島県上勝町。この町の杉の樹皮材からできた「木糸」で織られた天然素材で優しい触り心地のタオルです。

参加方法・申込は専用WEBサイトから
https://www.pref.tokushima.lg.jp/world_consumer_symposium/2025/

お問合せ | TEL.088-621-2499 [徳島県生活環境部 消費者政策課 国際連携担当]
 主催 | 徳島県 後援 | 消費者庁、一般社団法人エンカール推進協議会、関西広域連合・政府機関等との地方創生推進会議、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

2025年5月5日掲載 半5段モノクロ

■幟旗の設置

「国際消費者シンポジウム in 徳島」の開催を周知するために、シンポジウム開催期間中、会場周辺に幟旗を設置しました。



w450 h1,800



幟旗デザイン

参加者配布物

■コングレスバッグ

エシカル消費をPRするロゴを中心にデザインしたバッグを参加者に配布するとともに、エコバッグとしての今後の利用を呼びかけました。



■紙ファイル

コングレスバッグ同様にエシカル消費をPRするデザインを使用したファイルを参加者全員へ配布しました。ファイルの素材は、環境に配慮し紙で制作されています。



■ファブリックブランド

「KINOF」ハンドタオル

徳島県上勝町の杉の間伐材からできた木糸で織られた天然素材のハンドタオルを来場特典として配布しました。



シンポジウム資料のWEB掲載

「国際消費者シンポジウム in 徳島」ではペーパーレス化を推進するため、シンポジウムで利用するプレゼン資料を専用WEBサイトに掲載しました。

WEBサイトには、シンポジウムで投影する英語資料のほか、参考資料として、日本語に翻訳した資料も掲載しました。

バナーをクリックすると、資料を掲載したページにリンクします。

スケジュール

開催日 / 2025年6月6日[金] オンライン同時開催

JRホテルクレメント徳島 4F クレメントホール (徳島市寺島本町西1丁目61)

シンポジウムプログラム (PDF 3.9MB)

当日資料はこちら

国際消費者シンポジウム in 徳島 開催記録

発行者：徳島県(生活環境部消費者政策課)

住 所：〒770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地

電 話：088-621-2499(代表)

本誌掲載の記事・写真・動画・図版などの無断転載・複製を禁じます。



国際消費者シンポジウム in 徳島

International Consumer's Symposium in Tokushima

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/world.consumer.symposium/2025/>



徳島県 Tokushima Prefectural Government